

令和2年度 社会科 3年生 シラバス

月	単元名	単元の目標	時間	観点別学習状況の評価規準 ・関＝関心・意欲・態度 ・思＝思考・判断・表現 ・技＝資料活用・技能 ・知＝知識・理解	評価方法					
					テスト	ノート	ワーク	提出物	観察	
1	4 2節 明治維新 3節 日清・日露戦争と近代産業 3章 二度の世界大戦と日本	日清・日露戦争の原因やその影響を、欧米諸国やアジア諸国とのかかわりの中で理解させる。第一次世界大戦前後の国際情勢を背景に、日本の国際的地位の変化や大正時代の国内の動きを通して日本国民の政治的自覚が高まったことを理解させる。	25	関	二度の世界大戦について関心を持ち、戦争の原因について追究する態度を身につけている。		○		○	○
				思	各国の動きや日本の動きについて公正な判断をし、自分の意見を述べている。	○	○		○	○
				技	資料や統計から当時の情勢や国民の生活の様子を読み取っている。	○	○		○	○
				知	二度の世界大戦とその間のできごとについて世界の動きと関連させながら概要を理解している。	○		○	○	○
	☆言語活動	二度の世界大戦が起こった原因と影響を、国際情勢や国内の動きから考察し、自分の意見をまとめる。			○		○	○	○	
	6 7章 現代の日本と世界歴史学習のまとめ	第二次世界大戦後の、日本の民主化と再建、国際社会への復帰について世界の動きと関連させながら理解させる。高度経済成長以降から現在までの日本と世界の動きの概要を国民生活と関連させて理解させる。	15	関	地球市民として、世界的な視野を持つ公正な歴史観を持つと努めている。		○		○	○
				思	戦後の日本の歩みについて考え、時代が大きく変わる時期を考え、自分の意見を述べようと努めている。	○	○		○	○
				技	表やグラフなどの数表的資料を積極的に活用しようとしている。	○	○		○	○
				知	終戦から現在に至るまでのできごとの概要について、世界の動きと関連させて理解し、その知識を身につけている。	○		○	○	○
	☆言語活動	資料の比較を通して、戦後日本の歩みがどのように変化していったのか自分の意見を発表する。			○		○	○	○	
	9 1部 私たちと現代社会	現代社会の特色や、現代社会における文化の意義や影響を理解させるとともに、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎について、具体的な社会生活と関連付けて理解させる。	15	関	現代社会の特色やわが国の文化、物事の決定のし方や決まりを守ることについて関心を高めている。		○		○	○
思				現代社会の特色やわが国の文化の意義や影響について多面的・多角的に考察し、適切に表現している。	○	○		○	○	
技				現代社会の特色やわが国の文化の意義や影響について様々な資料から読み取っている。	○	○		○	○	
知				現代社会をとらえる見方や考え方の基礎として、対立や合意、効率と公正などの見方があることに気づき、それらを理解している。	○		○	○	○	
☆言語活動	「対立」と「合意」、「効率」と「公正」について考えることを通して民主主義の決め方を学び、マンションの騒音問題を解決するための解決策を考え意見を発表する。			○		○	○	○		
2 10 ◎ 2部 私たちと民主政治	民主主義の基礎である個人の尊厳と人権の尊重という考え方は法によって保障されていることや、民主主義が代表民主制の仕組みに反映されていることの理解の上に立ち、国や地方公共団体の政治の仕組みを理解させ、主権者としての政治参加のあり方について考えさせる。	39	関	現代社会における人権に関する課題について関心を持ち、意欲的に追究している。		○		○	○	
			思	人権思想の展開と日本国憲法の成立について、多面的・多角的に考察し、適切に表現している。	○	○		○	○	
			技	人権の尊重についての考えや法に関する様々な資料を収集し、適切に選択して読み取ったり、まとめたりしている。	○	○		○	○	
			知	人間尊重の考え方、法の意義、日本国憲法の基本原理、天皇の地位について理解し、その知識を身につけている。	○		○	○	○	
☆言語活動	模擬裁判を通して裁判のしくみを理解するとともに、個人で判決理由を考えてその理由を交流しながらグループの判決を導き出すことで、裁判員裁判への関心を高める。			○		○	○	○		
11 3部 私たちと経済活動	個人や企業、国や地方公共団体の経済活動を学習する中で消費生活を中心に経済活動の意義を理解させるとともに、市場経済の基本的な考え方や現代の生産や金融などの仕組みや働き、社会における企業の責任について考えさせる。	28	関	国や地方公共団体の政治に対する関心を高め、政治についての学習に意欲的に取り組んでいる。		○		○	○	
			思	政治に関する様々な話題や課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○		○	○	
			技	国や地方公共団体の政治に関する様々な資料を収集・選択し、読み取ったり、まとめたりしている。	○	○		○	○	
			知	国や地方公共団体の政治の仕組みについて理解し、その知識を身につけている。	○		○	○	○	
☆言語活動	価格の働きに着目して、市場経済の基本的な考え方について理解するとともに、身近な価格の変化について、自分の言葉で説明できるようにする。			○		○	○	○		
3 1 2 3	4部 私たちと国際社会	国際社会が抱える諸課題に対する関心を高め、その解決のための国際的な努力について理解させる。また、国際社会における日本の役割やあり方について考えさせる。	13	関	身近な経済的事象から、企業の生産活動、金融の働き、国や地方公共団体の経済的役割について関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。		○		○	○
				思	企業の社会的責任や日本の財政の課題について多面的・多角的に考察し、考えたことをわかりやすく表現している。	○	○		○	○
				技	経済活動に関する様々な資料を収集・選択し、課題について読み取ったり、まとめたりしている。	○	○		○	○
				知	経済活動に関してその仕組みや働きについて理解するとともに、その知識を身につけている。	○		○	○	○
	☆言語活動	国際社会のさまざまな問題点について調査し、その解決策を考え意見を発表する。			○		○	○	○	
	5部 よりよい社会をめざして	国際社会に対する理解を深めさせ、国際社会におけるわが国の役割について考えさせるとともに、人類の一員としてよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について探求し、自分の考えをまとめさせる。	5	関	国際社会の諸課題に対する関心を高め、課題を意欲的に追究し、解決策について考えようとする態度が見られる。		○		○	○
				思	国際社会の諸問題を様々な資料からみだし、考察するとともにまとめている。	○	○		○	○
				技	国際社会の諸問題に関する様々な資料を収集し、情報を適切に選択して活用している。	○	○		○	○
				知	国際社会の様々な課題と、その解決に向けて理解し、その知識を身につけている。	○		○	○	○
	☆言語活動	「持続可能な社会」を形成するために、地球市民の一員として現代社会の課題について考え、自分に何ができるかを発表する。			○		○	○	○	
	総時数			140						